

夏休み魚の自由研究

H30.8.25

～猪名川の魚の研究をとおして、猪名川の環境を学ぼう！～

～猪名川河川事務所～

『夏休み魚の自由研究』は今年はじめて実施した企画です。川で魚を捕まえるには漁業権の話ができます。実際、池田市教育委員会主催の自由研究相談会でできた話で、当事務所に相談がありました。その先生と漁協さんと話した結果、魚の自由研究をしたい子供はまだまだ居そうなので、『猪名川の魚に関心のある子供を集めて、漁協さんをメンバーに加えた、共同の自由研究』として進め、うまくいけば水環境交流会で発表してもらおう、という企画を進めることになりました。1日でできる自由研究ではなく、数日かけてまとめる、関心の高い子供向けの内容としました。

開催概要

- 日 時 : 平成30年8月7日、13日、20日、21日、22日 9時00分～12時00分
(募集期間 8月1日～3日)
- 場 所 : 現地調査は猪名川(池田～川西市域)
- 参加人数 : 小学3年～5年 5人
- 講 師 : 小中学校教諭経験者、猪名川漁協、環境省環境カウンセラー 等 6名
- 内 容 : 魚類調査、簡易水質調査体験(パケットテスト)、研究結果作成
- 主催 : 身近な自然を調査研究する会 ■協力 : 猪名川漁業協同組合 猪名川河川事務所

調査の様子

【事前調査と勉強(1～2日目)】

猪名川の魚のことを勉強しました。また、どのようなところ(平瀬・早瀬・淵・ワンド・たまり)に魚が多いのか、本で調べて、表にまとめました。

地図でどこを調査しようか考えました。



【現地調査(1～3日目)】

現地調査を行いました。早瀬は漁協さん他1名で投網を行い、大きいオイカワをたくさん捕まえました。平瀬は、子供達が小さな魚をたくさん捕まえました。合計10地点で行いました。水質(酸素濃度)も調べました。



【調査結果とりまとめ(4～5日目)】

結果を各自四つ切り5枚にとりまとめました。



【魚の自由研究 発表】

水環境交流会に作品を展示して、発表をしました。



【参加者の感想】

「こんなに種類がいるとはしなかった。」「魚をつかまえるのは楽しかった。」「魚が生きるには酸素がこんなに必要とは知らなかった。」等々の意見をいただきました。保護者からは、「来年度も実施してほしい」とのご意見を頂きました。

【問い合わせ先】

国土交通省 近畿地方整備局 猪名川河川事務所 工務課
〒563-0027 大阪府池田市上池田2-2-39 TEL 072-751-1111 (代)

